

環境目標および実績

環境行動指針

1. お客さま先での環境負荷の低減

広島ガスグループは環境負荷軽減に寄与する製品・サービスの提供を推進し、お客さま先での環境負荷の低減に努める。



2. 事業活動における環境負荷の低減

広島ガスグループの事業活動が環境に与えている負荷を軽減するとともに、環境マネジメントの強化を図り、ゼロエミッションをめざした3R(廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化)を積極的に推進する。



3. 地域環境保全への貢献

広島ガスグループが事業活動を営む地域の環境保全活動に、積極的に取り組む。



広島ガス長期環境目標

お客さま先でのCO₂排出量を、2010年度に18万t-CO₂以上抑制する。

当社事業活動(都市ガス製造時)におけるCO₂排出原単位を、2010年度に50g-CO₂/m³(販売ガス量)以下にする。

事務所(オフィス)におけるCO₂排出量を、各年55t-CO₂削減する。

低公害車(天然ガス自動車・燃料電池自動車等)を、2010年度に当社全車両に導入する。

産業廃棄物最終処分量(製造部門)を、2010年度に1t以下にする。

ガス導管工事から発生する掘削土量を、2010年度に従来工法に比べ35%以上削減し、再資源化率を70%以上にする。

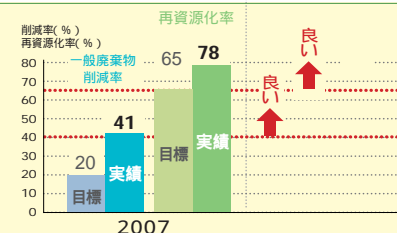
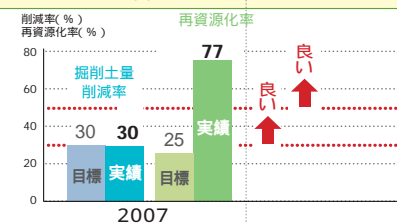
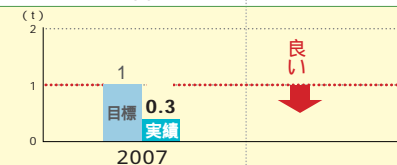
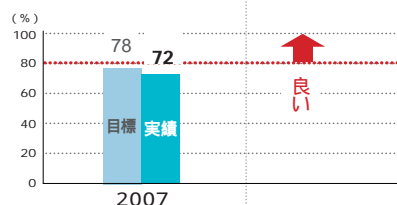
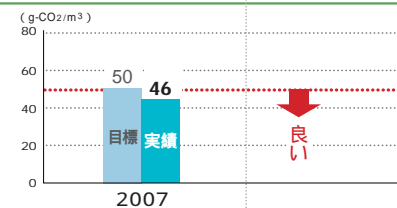
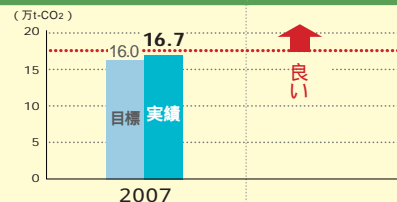
2010年度に一般廃棄物の発生を、2001年度に対し50%以上削減し、再資源化率を65%以上にする。

各事業所において、地域と一体となった環境保全活動を実践する。

広島ガス中期環境目標

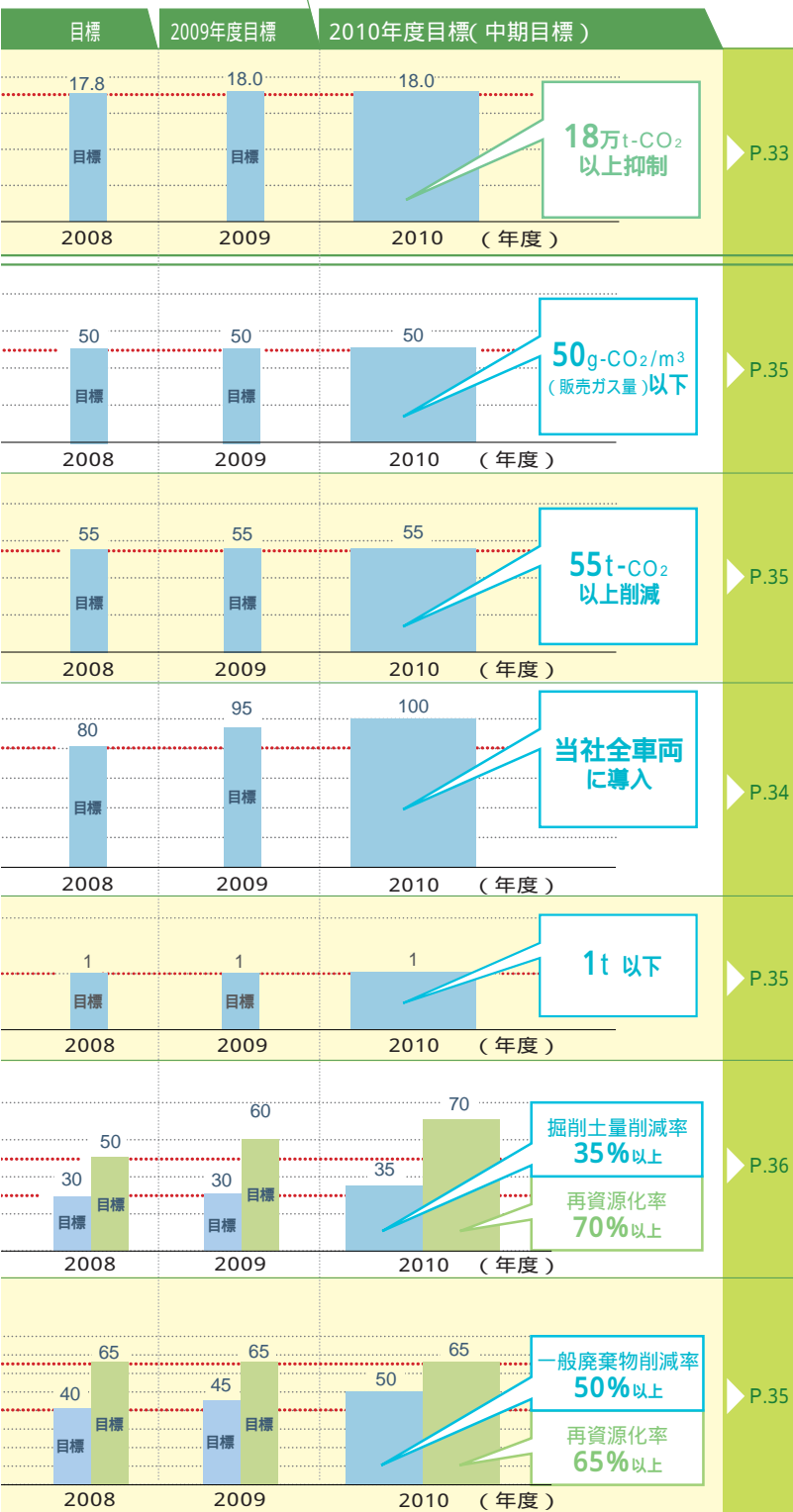
2007年度目標・実績

2008年度



目標を達成した項目のマークです。

環境保全活動を効果的に推進するために2002年度、環境行動指針に対応した広島ガス長期環境目標および3年間の中期環境目標を設定し活動を進めてきました。
 “事務所(オフィス)におけるCO₂排出量を削減する新たな目標”の追加を含め、2008年度以降を見直した新中期環境目標を2007年度に設定しています。(新たに追加した目標)



広島ガス中長期推進施策

1.天然ガスの普及促進と環境特性に優れたシステム・機器の普及による環境負荷の低減

- (1)天然ガスの普及促進と高効率利用の提案
- (2)低NOx機器の普及促進
- (3)天然ガス自動車の普及促進

P.33 ~ 34

2.資源の再生利用促進

- (1)使用済みガス機器の回収・再資源化の促進
- (2)エコデザインガス機器の導入促進

3.その他お客さま先での環境負荷低減に関する事項

1.エネルギーの有効利用による環境負荷の低減

P.34 ~ 35

- (1)製造所におけるエネルギー有効利用への取り組み
- (2)事業所におけるエネルギー有効利用への取り組み
- (3)当社車両への天然ガス自動車の導入促進

2.資源消費の低減と廃棄物排出の最小化

P.35 ~ 36

- (1)産業廃棄物の発生抑制と再資源化
- (2)一般廃棄物の発生抑制と再資源化
- (3)紙の使用量削減と再生利用の促進
- (4)ガス工事における排出物の削減と再生利用の促進
- (5)グリーン購入の促進

3.環境マネジメントの充実

P.25 ~ 26

- (1)社内における環境啓発活動の充実

4.その他事業活動における環境負荷低減に関する事項

P.35 ~ 36

1.地域の環境保全活動への参画

- (1)地域環境保全活動への参加
- (2)各種フェア等への出展による啓発活動の推進
- (3)環境保全推進団体への参画
- (4)熱量変更作業共同化の推進

P.37 ~ 38

2.その他地域環境保全への貢献に関する事項